

ロング・グッドバイ (1973)

THE LONG GOODBYE

メディア 映画
ジャンル ミステリー
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 111分
初公開日 1974/02/23
公開情報 U A
映倫 G

【解説】

レイモンド・チャンドラー原作『長いお別れ』の異色映画化。そのエキスを巧みに70年代に移植した。探偵フィリップ・マーロウがメキシコへ逃した妻殺しの友人が自殺した。一方、別件で行方不明の作家を探し出したマーロウは、彼が死んだ友人夫妻の知り合いだという事を知る。やがて、友人が持ち逃げした金を返せとヤクザが現れる……。ニコチン中毒にして、ソフトもトレンチコートもない（猫まで飼ってる）グールドのマーロウ像が秀逸。“It's O.K. With Me”（TV放映時の“まあ、どうでもいいけど”は名訳）を連発、その台詞にシーンごとのニュアンスを持たせている。ラストは原作とは180度違うが表裏一体のものだ。マーロウ物としてはロバート・ミッチャムの「さらば愛しき女よ」と甲乙つけ難い出来栄え。アーノルド・シュワルツェネッガーがチンピラ役で出演。

【クレジット】

監督	ロバート・アルトマン	Robert Altman	
製作	ジェリー・ビック	Jerry Bick	
製作総指揮	エリオット・カストナー	Elliott Kastner	
原作	レイモンド・チャンドラー	Raymond Chandler	
脚本	リー・ブラケット	Leigh Brackett	
撮影	ヴィルモス・ジグモンド	Vilmos Zsigmond	
編集	ルー・ロンバルド	Lou Lombardo	
音楽	ジョン・ウィリアムズ	John Williams	
出演	エリオット・グールド	Elliott Gould	フィリップ・マーロウ
	ニーナ・ヴァン・パラント	Nina Van Pallandt	アイリーン・ウェイド
	スターリング・ヘイドン	Sterling Hayden	ロジャー・ウェイド
	ジム・バウトン	Jim Bouton	テリー・レノックス
	ヘンリー・ギブソン	Henry Gibson	ドクター・ヴァーリンジャー
	マーク・ライデル	Mark Rydell	マーティ・アウグスティン
	ウォーレン・バーリンジャー	Warren Berlinger	モーガン

ルターニャ・アルダ	Rutanya Alda	ルターニャ	
デヴィッド・アーキン	David Arkin		
アーノルド・シュワルツェネッガー	Arnold Schwarzenegger		(クレジットなし)
デヴィッド・キャラダイン	David Carradine		(クレジットなし)